



学校だより

いちいの木

学校教育目標

「ふるさと 富士山に 学ぶ子」

重点目標

「いっしょに
一生けんめい」

小山町立須走小学校

令和2年10月号

須走を 挨拶とびがっ

街にしよう

校長 青木元広

「最近、子どもたちの挨拶が少し元気がないのではないか。」言われたらするれるけど、自分から積極的にしようという態度が弱いのでは。」というような意見が、ある会議で聞かれました。

十月は今年度のちょうど中間点であり、前期から後期へと移行する時期です。毎年この時期、学校では子どもたちや保護者の皆様、教職員にアンケートを取り、上半期の教育評価を行います。その中でこのような意見が多く聞かれました。いったいどうすれば、子どもたちが明るく元気な挨拶ができるようになるのだろうか、真剣に意見を出し合いあました。

挨拶の大切さを学級指導や道徳などで指導することはもちろんですが、教師自身が、今以上に率先垂範して手本を見せることが大切だという意見や、児童会の挨拶運動を強化するという意見も出されました。

そんな中、このようなことは、学校だけではなく、やはり地域ぐるみで取り組んだ方が良いのではないかという意見が強く打ち出されました。



そこで御家庭や地域の皆様にお願います。子どもたちに挨拶を浴びせてください。シャワーのように。朝は「おはようございます」、昼は「こんにちわ」、帰りがけは「さようなら」をどこでも誰にでも言えるように須走じゅうで挨拶をする空気を作りましょう。子どもたちの中には、五十mも百mも先から挨拶の声を上げる子がいます。その声は家々の壁に反射し、こだまのように聞こえます。大人も子どももなく、誰からでもどこからでもこんな声が響く須走の街に、皆さんの力でしませんか。どうぞよろしくお願ひします。

黙働 (もくどう)

本校では、他校にあまり例を見ない取り組みをしています。それが、「朝そうじ」です。今までなら朝運動や朝読書に充てていた十五分間を全校一斉に掃除活動を行っています。

この活動の意図するところは、自分たちが一日使う学校を、早朝に心を込めてきれいにすることで、子どもたちの心まで磨こうとするものです。それには、もくもくと、黙って、心を込めて働く「黙働」の精神が大切になります。全校集会でも子どもたちに訴えました。御家庭でも、家族のために役立つような仕事を、たとえ小さくても良いので与えてください。そして、人のために役立つ思いを実感させてやってください。

「床を磨けば 心も光る」

の精神です。



写真で見る10月

★JRC活動10月6日「フリースロー大会」



☆リレー練習



★4年生 社会科 メガソーラー施設の見学・防災学習



★黙働の様子



☆2年生 図工「まどをひらいて」



共済掛金返金のお知らせ

静岡県駿沼学校生活協同組合よりお知らせが有りましたので、お伝えさせていただきます。

組合員（災害共済契約者）の皆様へ

静岡県駿沼学校生活協同組合

8月19日（水）に開催されました第70期通常総代会において、現在ご契約いただいている「災害共済事業」を事業の意義が低下してきている、事務軽減を図るという理由から廃止し、新たに関係市町と締結された「災害時学習活動支援に関する協定書」に基づき、災害時に学習活動支援（衛生用品、学用品、体育衣料の無償提供等）を行うことが承認されました。

つきましては、1口当たり50円の掛け金を返金しますので、御理解、御協力いただきますようお願い申し上げます。

なお、災害共済事業による収支計算差引残額は、消毒液などの衛生用品を購入し、各学校に配付します。

※返金された1口当たり50円の掛け金は、学年費に入れさせていただきます。